

<お知らせ>

流域圏学会が主催・共催・後援した  
シンポジウム・セミナー・勉強会・見学会等の一覧

文部科学省委託事業「気候変動適応研究推進プログラム」  
Research Program on Climate Change Adaptation (RECCA)  
流域圏にダウンスケーリングした気候変動シナリオと高知県の適応策 (RECCA 高知)  
RECCA(高知)平成24年度公開セミナー「気候変動下における高知農業の対応戦略」

【日時】平成24年9月28日(金) 13:00-16:30

【会場】高知大学物部キャンパス・農学部5-4教室

【主催】RECCA 高知, 共催: 流域圏学会

\*どなたでも参加自由。事前申し込み不要。参加無料。

趣旨

文部科学省気候変動適応研究推進プログラム RECCA 高知県課題は、高知県に事務局を置く流域圏学会と連携し、気候変動予測の成果を、都道府県あるいは市区町村などの地域規模で行われる気候変動適応策立案に科学的知見として提供するために必要となる研究開発を推進しています。RECCA 高知は対象地域の社会的な実情を十分に考慮することによって、効果的な適応策立案に必要な科学的知見を政策決定者や利害関係者に提供できるものと期待されます。

今回の公開セミナーは、高知県の基幹産業である農業に焦点を当て、RECCA 課題で実際に取り組んでいる気候変動と土地利用の関係、気象資源と農業立地、野菜および水稲への影響についての成果報告を行うほか、行政より高知県農業の現状や将来の地域・産業振興に向けた取り組み事例を紹介いただき、今後のさらなる研究発展につなげていくことを目的とします。

プログラム

○はじめに

13:00-13:10 「RECCA 高知における農業分野の役割と意義」 西森基貴 (農業環境技術研究所)

○課題報告

13:10-13:30 「四国の土地利用変化と気温影響」 吉田龍平 (農業環境技術研究所)

13:30-13:50 「高知県の気象資源に関する地理情報作成」 森牧人 (高知大学農学部)

13:50-14:10 「園芸・中山間地農業への利用」 西村安代 (高知大学農学部)

14:10-14:30 「水稲収量・食味予測システムの開発」 坂田雅正 (高知県農業技術センター)

休憩

○招待講演

14:45-15:25 「高知県における果樹園芸への温暖化の影響とその対応策」

西本年伸氏 (高知県農業技術センター果樹試験場チーフ[落葉果樹担当])

15:25-16:05 「高知県産米のブランド化」

久家工人氏 (高知県農業振興部環境農業推進課専門技術員)

○総合討論

16:05-16:30 総合討論

(流域圏学会誌第1巻第2号掲載分を再録)

**平成 24 年度 流域圏学会 一般公開セミナー/RECCA(高知)セミナー**  
**「流域圏における河川・ダム・淡水魚類と社会の共存関係」**  
**～新エネルギー・小水力開発と河川魚類生態系保全～**

【日時】平成 24 年 9 月 30 日(日) 16:00～18:15

【会場】国立高知工業高等専門学校 図書館ホール

【主催】RECCA 高知, 流域圏学会

【共催】国立高知工業高等専門学校

【後援】高知工科大学, 高知県立大学, 高知大学, 高知県・高知県教育委員会・高知市教育委員会

**趣旨**

RECCA は高知県に事務局を置く流域圏学会と連携して、気候変動予測の成果を都道府県あるいは市区町村などの地域規模で行われる気候変動適応策立案に科学的知見として提供するために必要となる研究開発を推進しています。RECCA(高知)は対象地域の社会的な実情を十分に考慮することによって、効果的な適応策立案に必要な科学的知見を政策決定者や利害関係者に提供できるものと期待されます。

今回の公開セミナーは、東日本大震災と福島原発事故を受けて変貌するエネルギーと環境の安全保障の課題に取り組み始めた水分野の研究者の問題意識に端を発し、河川とダムと淡水魚類と社会の共存関係を探っている全国レベルの横断的な関連研究の意見交換や討議を高知で行うことを目的として企画されています。本件は公開され参加費無料です。

**プログラム**

16:00-16:05	「RECCA(高知)における水分野の役割と意義」	西森 基貴 (農業環境技術研究所)
16:05-16:15	「温暖化と四万十川の長期水温変化」	福永 泰久 (高知工科大学)
16:15-16:25	「高知県の河川と鮎の再生」	高橋 勇夫 (たかはし河川生物調査事務所)
16:25-16:35	「高知県の河川を回遊する淡水生物と環境学習」	山下 慎吾 (魚と山の空間生態研究所)
16:35-16:45	「小渓流に設置した小水力発電施設が生態系に及ぼす影響と評価」	一柳 英隆 (九州大学)
16:45-16:55	「糸島市の小水力発電と産官学民地域連携」	渡辺 孝司 (九州大学)
16:55-17:05	「高知県の小水力発電と産官学民地域連携」	菊池 豊 (高知工科大学)
17:05-17:15	「ドナウ川フロイデナウ・ダムと多自然型魚道」	藤村 和正 (明星大学)
17:15-17:25	「ワシントン州エルワダム撤去と鮭のハビタット再生」	西谷 智子 (高知工科大学)
17:25-17:35	「北海道とメコン川流域におけるダム開発と淡水魚類」	福島 路生 (国立環境研究所)
17:35-18:15	総合討議「流域圏における河川とダムと淡水魚類と社会の共存関係」	
	モデレーター：高知工科大学 (村上 雅博)	

(流域圏学会誌第 1 巻第 2 号掲載分を再録)

**平成 24 年度 流域圏学会 一般公開セミナー/ RECCA(高知)セミナー**  
**流域圏から考えるこれからの地域づくり**

【日時】平成 24 年 12 月 8 日（土） 15:00～18:00

【会場】芝浦工業大学 SIT 総合研究所 佃イノベーションスクエア  
東京都中央区佃 2-1-6 リバーシティ M-SQUARE 7 階

【主催】流域圏学会 流域(地域)活性化委員会

【共催】文部科学省委託事業「気候変動適応研究推進プログラム」

☆流域圏にダウンスケールした気候変動シナリオと高知県の適応策（RECCA 高知）

◆芝浦工業大学 ◆岩手大学地域防災研究センター ◆東洋大学国際共生社会研究センター

### 趣旨

流域圏学会では、東日本大震災を受けて、これまで地域防災に関する現地調査や勉強会を重ね、本学会での発表会などを実施してきました。東日本大震災震災から 1 年 8 ヶ月が経ちますが、被災地において復興と生活再建には多くの問題と課題が山積しています。また、自然条件の厳しいわが国では、各地に防災、エネルギーなど様々な課題を抱えています。そこで本セミナーでは、これからの地域づくりを流域圏という新たな枠組みで捉え、問題解決の糸口を見出すため、防災、エネルギー、被災地復興、コモンズの内容について、講演者の方々から話題提供を頂きます。つきましては以下のとおり公開セミナーを開催致します。参加費無料ですので、お誘い合わせの上ご自由に出席下さい。

### プログラム

#### 地域防災・地域エネルギー

司会：藤村和正 明星大学理工学部総合理工学科・准教授

15:00～15:25 海岸防災林の働き

○鹿熊 誠（森林総合研究所森林農地整備センター宇都宮水源林整備事務所長）

15:25～15:50 鏡川治水の問題について

○岡田 将治（高知工業高等専門学校環境都市デザイン工学科准教授）

15:50～16:15 イタリアにおける小水力発電の 1 事例について（報告）

○渡辺 孝司（九州大学工学研究院学術研究員）

16:15～16:25 休憩

#### 被災地復興・コモンズ

司会：池田 誠 東洋大学国際地域学部・教授，流域圏学会流域(地域)活性化委員会委員長

16:25～16:50 津波防災と発展的復興—陸前高田市を中心に—

○松岡 勝実<sup>1</sup>，池田 誠<sup>2</sup>，藤村 和正<sup>3</sup>，森 俊勝<sup>4</sup>（<sup>1</sup>岩手大学人文社会学部教授[地域防災研究センター兼務]，<sup>2</sup>東洋大学国際地域学部教授，<sup>3</sup>明星大学理工学部准教授，<sup>4</sup>構造計画研究所）

16:50～17:15 東日本大震災被災地の地産地消型の経済活性化シナリオの実現に向けて

○松下 潤（芝浦工業大学システム理工学部教授，流域圏学会会長）

17:15～17:40 流域圏とコモンズ

○村上 雅博<sup>1</sup>，松本 充郎<sup>2</sup>，渡辺 孝司<sup>3</sup>，松岡 勝実<sup>4</sup>（<sup>1</sup>高知工科大学環境理工学群教授，<sup>2</sup>大阪大学法学部准教授，<sup>3</sup>九州大学工学研究院学術研究員，<sup>4</sup>岩手大学人文社会学部教授[地域防災研究センター兼務]）

17:40～18:00 総合討論「今後の課題と展望」

## 防災まちづくり研究会

【主催】岩手大学 地域防災研究センター 防災まちづくり部門（代表：松岡勝実 岩手大学教授）

【後援】流域圏学会 流域(地域)活性化委員会（委員長 池田誠 東洋大学教授）

第1回 平成24年6月10日（日） 場所：(株)構造計画研究所（東京都中野区）

第2回 平成24年7月21日（土）22日（日） 場所：陸前高田市（現地研究会）

第3回 平成24年8月18日（土） 場所：(株)構造計画研究所（東京都中野区）

議題 東日本大震災岩手県陸前高田市津波災害の視点と論点

—復興のためのまちづくりに必要なこと—

第4回 平成24年9月15日（土） 場所：岩手大学人文社会科学部1号館，他

防災関連ヒアリング：堺茂樹岩手大学地域研究センター長，齋藤徳美放送大学学習センター長（岩手県東日本大震災津波復興委員会総合企画専門委員長）

第5回 平成25年3月16日（土） 場所：(株)構造計画研究所（東京都中野区）

主な参加者：松岡勝実（岩手大学），池田誠（東洋大学），村上雅博（高知工科大学），森俊勝（構造計画研究所），松本充郎（大阪大学大学院），藤村和正（明星大学）

<お知らせ>

**【予告】流域圏学会第3回総会・学術研究発表会について**

2013年3月22日に開催された幹事会において、第3回総会・学術研究発表会を下記の要領で実施する方向で準備を進めていくことが確認されました。

ご案内の詳細・募集案内は5月に各会員にお知らせ（郵送）します。

日時：2013年9月28日（土）10時～18時

会場：高知工科大学（C103）（高知県香美市）

大会実行委員長：村上 雅博（高知工科大学）